

トヨタカローラ鹿児島は県内全域に23店舗を構えており、新車・中古車の販売、整備、メンテナンスサービス、保険に加え、6年前から「KeepPer」による洗車・コーティング事業も本格的に開始しました。そして、鹿児島県内の多くのお客様にキレイを届けるため、2026年4月4日より、「キーパーラボ鹿児島店」をFC店舗として運営を開始しました。

KeepPerを始めたキッカケ

もともとの始まりは、鹿児島県は桜島の影響で灰が降るため、車が汚れやすく、お客様の一番のお困りごとでした。そうしたお客様の課題に応えるには、コーティングとメンテナンス、洗車を一体で提供する必要があると感じていました。そんな中、キーパーラボ直営店である鹿児島県庁前店が、当社本店の近くにオープンしました。

実際にキーパーラボに行き、話を聞くと、最初のコーティングだけでなくメンテナンスや洗車を通じて、車をずっとキレイに維持し続けることで、お客様に喜んでいただけるサービスであると説明を受けました。「最初から最後まで、お客様の愛車をしっかり守り続ける」、この考え方に強く共感しました。

そこでまず、新車ディーラーでのKeepPer採用を進めました。結果として新車販売におけるKeepPer

の付帯率は約7割にまで向上しました。特に大きかったのは、社員が自信を持てるようになったことです。自分が販売した車が、1年後、2年後に整備入庫してきた際、以前と比べて明らかにキレイな状態を保っているという実感から、「これならお客様に自信を持って提案できる」と社員の意識が大きく変わりました。

キーパーラボFC店舗を始めたキッカケ

自社の新車ディーラーに来店されるお客様にはKeepPerによるキレイを提供できていましたが、来店されていないお客様には提供できないという課題がありました。「地域のお困りごとを解決したい」、その想いが強くなっていきました。

ちょうど同時期に、トヨタのGRガレージをオープンする計画もあり、「車好き=キレイ好き」という考えから、同じ敷地内にキーパーラボを併設することは、お客様にとって価値が高いと判断しました。

キーパーラボはブランドとしての認知も高く、安心感・信頼感があります。さらに、本部による教育体制や、厳格な基準・ルールのもとで運営されることで、スタッフがプライドを持ってサービス提供できる、非常に優れた仕組みだと感

じました。

人材面での変化

この事業を拡大する上で、最大の課題はコーティング・洗車スタッフの人材採用でした。新車ディーラーでは、定期点検時の洗車を担うアルバイトスタッフがいますが、社員と比べて定着率が低く、採用にも苦戦していました。

しかし、スタッフにKeepPerの研修・検定を受けさせたことで、大きな変化が生まれました。お客様に最も近い現場で、コーティングやメンテナンスを行い、お客様の喜びを直接見聞きできるようになったことで、仕事へのやりがいが高まり、定着率が大きく向上しました。さらに、社内にコーティングサービスの専門部門を拡大することで、「この仕事をやりたい」という意欲のある人材が、社内外から集まるようになってきました。

今後の展開

今後は、KeepPerLABOスタッフと新車ディーラーのKeepPer事業を含め、人材交流を積極的に進めていきたいと考えています。それが、会社全体の成長につながると確信しています。



まずは1店舗目である「キーパーラボ鹿児島店」をしっかり立ち上げること。そして、同じ敷地内にあるトヨタGRガレージや各店舗と連携し、イベント展開なども積極的に行っていきたいと考えています。車をキレイにする方法は、まだ十分に知られていない部分も多く、そうした情報発信も含めて、お客様との接点を広げていきたいです。

また、鹿児島店は大型店舗ですが、将来的にはキャパシティの限界も想定されます。そのため、鹿児島県内での複数店舗展開も視野に入れ、さらなる成長を目指してまいります。

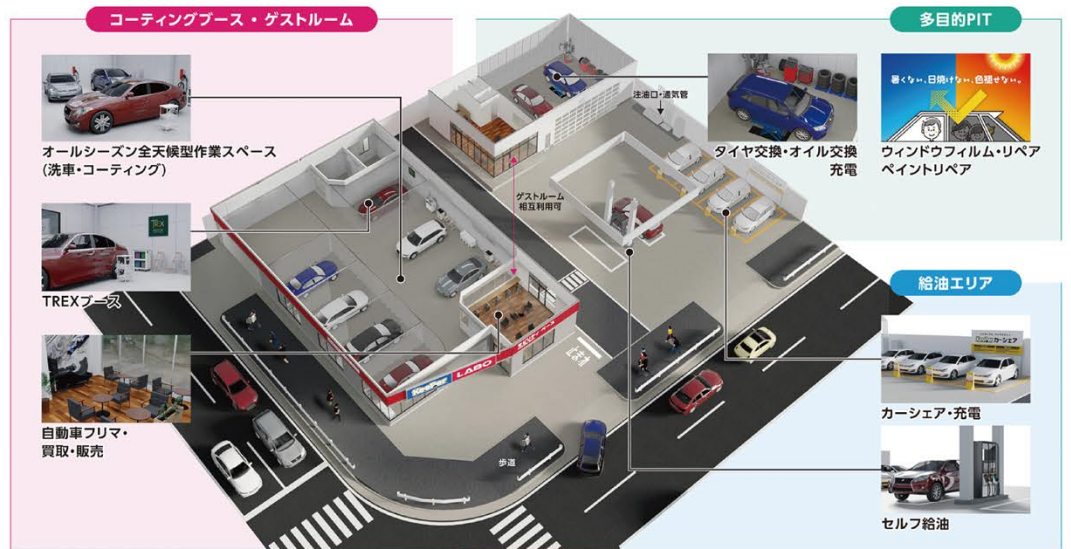


カローラ鹿児島(株) 中村社長



KeepPer LABOの用地を探しています。

給油設備(計量器)を残して改造型



KeepPer LABOは、単独店舗として更地に新築するだけでなく、コンビニ、ガソリンスタンド、服屋、靴屋、本屋、カーディーラー、コインランドリー、中古車屋、釣具屋など、様々な業種からKeepPer LABOへと転業をしています。

そんな数ある転業の中で、相性が抜群に良いのが、**ガソリンスタンドからKeepPer LABOへの転業**です。従来からその店舗を利用されているお客様がたくさんいて、そのお客様をそのまま引き継げることが最大の利点で、さらにはコンクリートで構成されている土間、作業ピット、待合室、トイレ、スタッフルームなどの既存建物をそのまま活用できるため、昨今の異常なまでの建築高騰時代の中、コストを抑え込めることも大きいです。

SS店舗改造型



SS店舗改造型



SS店舗改造型



土間をそのまま活用型



SS店舗全面改装型



SS店舗全面改装型



SS店舗そのまま増築型



【KeepPer LABOへの転業の方法】

ケース1 現在のガソリンスタンドをそのままKeepPer技研にお貸しいただく「建物賃貸借契約」

ケース2 KeepPer LABOのFC(フランチャイズ)に加盟

敷地面積の大きさ、現在の構造によっては、給油機能を残した次世代型のモビリティベース化KeepPer LABOの実現が可能に。

ケース3 現在の建物設備を取り壊し、土地を「事業用定期借地権契約」でお借りする

ケース4 現在のガソリンスタンド施設と土地をそのままKeepPer技研が買取り

その際、貴社ならびに貴社従業員様のご意思があれば、一緒に引き継ぎさせていただきます。

用地のお問合せは…

KeepPer技研(株)
専務取締役 Co-COO 鈴置力親
TEL.090-2576-4602
suzuoki.chikashi@itacgiken.co.jp